

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

【共通】

資料3

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答																								
		<p>「障がいのある人に対する市民の理解」という問い方では、医学モデル的捉えとなってしまう。人権に関する基本的捉えは、社会構造や制度に関する問題であるとされているが、日本は国際社会と比較しても極めて遅れをとっており、医学モデルである「マイノリティ理解」に陥っている。「障害」のあるマイノリティが、何故「障害」のないマジョリティと比べ、不利や不公正を強いられる社会構造や制度等を理解し、マイノリティに不利等が発生する構造や制度等の社会障壁を取り除くための行動を起こすことが求められる。よって「障がいのある人が、障がいのない人と比べ、不公正や不利を強いられる社会に対する市民の理解」とするべきではないか。</p> <table border="1" data-bbox="398 639 1196 1066"> <tbody> <tr> <td data-bbox="398 639 622 703">☐</td> <td data-bbox="622 639 891 703">グローバルスタンダード☐</td> <td data-bbox="891 639 1196 703">日本版・心の問題論☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 703 622 751">人権とは何か☐</td> <td data-bbox="622 703 891 751">自他の権利と自由☐</td> <td data-bbox="891 703 1196 751">他者への配慮、心情☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 751 622 799">人権保障が必要な理由☐</td> <td data-bbox="622 751 891 799">一人ひとりが大切な存在☐</td> <td data-bbox="891 751 1196 799">かわいそうな人がいるから☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 799 622 847">保障される場面☐</td> <td data-bbox="622 799 891 847">誰もが無条件に☐</td> <td data-bbox="891 799 1196 847">マジョリティの心情次第☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 847 622 895">他者への捉え☐</td> <td data-bbox="622 847 891 895">権利の主体☐</td> <td data-bbox="891 847 1196 895">保護の対象☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 895 622 943">人権問題の捉え☐</td> <td data-bbox="622 895 891 943">社会構造や制度の問題☐</td> <td data-bbox="891 895 1196 943">個人間の関係性☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 943 622 991">問題解決の方法☐</td> <td data-bbox="622 943 891 991">構造や制度を変える☐</td> <td data-bbox="891 943 1196 991">互いに配慮し合う☐</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 991 622 1066">権利の主張や行使と周囲との関係性☐</td> <td data-bbox="622 991 891 1066">みんなのためにもなる☐</td> <td data-bbox="891 991 1196 1066">みんなに迷惑がかかる☐ わがままに思われる・なる☐</td> </tr> </tbody> </table>	☐	グローバルスタンダード☐	日本版・心の問題論☐	人権とは何か☐	自他の権利と自由☐	他者への配慮、心情☐	人権保障が必要な理由☐	一人ひとりが大切な存在☐	かわいそうな人がいるから☐	保障される場面☐	誰もが無条件に☐	マジョリティの心情次第☐	他者への捉え☐	権利の主体☐	保護の対象☐	人権問題の捉え☐	社会構造や制度の問題☐	個人間の関係性☐	問題解決の方法☐	構造や制度を変える☐	互いに配慮し合う☐	権利の主張や行使と周囲との関係性☐	みんなのためにもなる☐	みんなに迷惑がかかる☐ わがままに思われる・なる☐	
☐	グローバルスタンダード☐	日本版・心の問題論☐																									
人権とは何か☐	自他の権利と自由☐	他者への配慮、心情☐																									
人権保障が必要な理由☐	一人ひとりが大切な存在☐	かわいそうな人がいるから☐																									
保障される場面☐	誰もが無条件に☐	マジョリティの心情次第☐																									
他者への捉え☐	権利の主体☐	保護の対象☐																									
人権問題の捉え☐	社会構造や制度の問題☐	個人間の関係性☐																									
問題解決の方法☐	構造や制度を変える☐	互いに配慮し合う☐																									
権利の主張や行使と周囲との関係性☐	みんなのためにもなる☐	みんなに迷惑がかかる☐ わがままに思われる・なる☐																									

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

【市民用】

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
6	7	問6の内容は、このままでよいか。日本では、人権保障を「思いやりややさしさ」と捉え、マイノリティを「保護の対象や客体」と捉える状況が強い。各「障害」種別であれど、マジョリティにとって都合のよいマイノリティには支援しようと思うが、「お礼を言わない・愛想のない」など、マジョリティにとって不都合なマイノリティには、支援等をしないということが起きる。この問いは、どのような仮説から設計され、結果を受けて、どのような施策に反映されるのか、再考が必要。	個別事情によって回答が変わることは確かにあると考えられますが、障がい種別によっての意識を詳細に把握することにより、必要な施策を検討していきたいため、本設問は現行のとおりとします。
7	8	「身体・知的・精神」に分ければ、より詳細な市民の意識を把握することができる。 問7 もし、あなたの近所に障がいのある人が生活するための施設、自立のための施設ができるとしたら、あなたはどう思いますか。A～Cそれぞれについて一つ選んで○をつけてください。 【回答】「A. 身体障がい」「B. 知的障がい」「C. 精神障がい」 1. 問題ない 2. 少し抵抗を感じる 3. 抵抗を感じる 4. 建設に反対する 5. その他	設問内容を修正します。 もし、あなたの近所に障がい者の施設ができるとしたら、あなたはどう思いますか。A～Cそれぞれについて一つ選んで○をつけてください。 【回答】「A. 身体障がい」「B. 知的障がい」「C. 精神障がい」 1. 問題ない 2. 少し抵抗を感じる 3. 抵抗を感じる 4. 建設に反対する 5. その他
7に追加	-	問7-1 問7で「2. 少し抵抗を感じる」「3. 抵抗を感じる」「4. 建設に反対する」に回答された方にお聞きします。抵抗を感じる理由についてお書きください。	理由を求めると回答を避けてしまう可能性が考えられることから、本設問は現行のとおりとします。
8	9	「あなたが知っている言葉」ではなく、「1. 内容(趣旨)を知っている」「2. あることは知っている」「3. 知らない」で認知度を把握したほうがよい。また、問19の障害者差別解消法を問8に位置づける。	設問を「次の障がい者福祉に関する用語のうち、あなたが知っているものはどれですか」とし、回答欄を「言葉は知っている」「内容(趣旨)を知っている」「知らない」とします。 問19については現行のとおりとします。
13	14	選択肢に「特に思わない」を追加。	選択肢に追加します。
追加	-	あなたの住んでいる自治会では、災害時に障がいのある人や家族が避難所まで避難できる体制整備や、避難所で避難生活を送ることができる条件整備などに取り組まれていますか。AとBそれぞれについて、一つ選んで○をつけてください。 【回答】「A. 避難体制の整備」、「B. 避難所の運営」 1. 取り組んでいる 2. 取組を検討中 3. 取り組んでいない 4. わからない	災害時に関する設問を設けており、設問数が多くなることから追加しません。
15	16	回答の選択肢に「何もしない」を追加	選択肢に追加します。

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
16・19	17・20	回答の選択肢の「知っている」を「内容を知っている」と「言葉は知っているが内容は知らない」に分けた方がよい。 理由：これらの制度や法律の認知度を調査するにあたっては、制度や法律の名前を聞いたことがある人の割合調査することも意義がある。	回答欄を「言葉は知っている」「内容(趣旨)を知っている」「知らない」とします。
18	19	「障がいのある人に対する市民の理解」という問い方でよいか。抽象的な表現で、市民それぞれの受け止め方の差が大きくなることが予測される。そもそも「障がい者理解」では、医学モデル的捉えから脱却できない。 人権に関する基本的捉えは、社会構造や制度に関する問題であるとされているが、日本は国際社会と比較しても極めて遅れをとっており、マイノリティ理解に陥っている。障がいのある人が、何故障がいのない人と比べ、不利や不公正を強いられるのかを理解し、マイノリティに不利等が発生する構造や制度等の社会障壁を取り除くことを、マジョリティである市民は理解し、行動を起こすことが求められる。せめて、「障がいのある人が、障がいのない人と比べ、不公正や不利を強いられる社会に対する市民の理解」とするべき。	「障がいについて知ること」も含んだ、障がいに関する広い理解についての設問であり、また前回アンケートとの比較を行いたいことから、本設問は現行のとおりとします。
追加	21・22	あなたは、障がいのある人や家族に対する差別の現状や解決への展望に関して、あなたのお考えや認識に近いものを一つ選んで○をつけてください。 【回答】1. 差別があり、解消できる 2. 差別はあるが、解消は難しい 3. あまり差別はない 4. 差別はない 5. わからない	設問を現行の問20の前に追加します。 障がいのある人や家族が、差別を受けたり、嫌な思いをしていることについて、あなたは今後どうなると考えますか。(1つだけ) 【回答】1. 差別があり、解消できる 2. 差別はあるが、解消は難しい 3. 差別はない 4. わからない 現行の問20の設問を問22とし、「問21で聞いた差別について、あなたは見たり聞いたりしたことがありますか。」とします。
追加	-	精神障がいのある人が病院で期限のない長期にわたる入院をしている状態にあり、地域で生活できない状況にあります。このことについて、どのように思いますか。一つ選んで○をつけてください。 【回答】1. 長期にわたる入院は問題であり、地域で生活できるようにすべき 2. 長期入院は仕方のないことだ。 3. その他	設問数が多くなるため追加しません。

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
追加	24	<p>障がいのある子どもたちが、地域の学校に通っていても特別支援学級に在籍していたり、地域の学校ではなく、特別支援学校に通っていたりしている状況にあります。あなたは、このような状況にあることについて、どのように思いますか。一つ選んで○をつけてください。</p> <p>【回答】 1. みんなが同じ学校・同じ教室で学べるようにする必要がある 2. 障がいがあるため、別の教室で過ごすことや、別の学校へ通うことは障がいのある子どもたちのためになる 3. いっしょの教室や学校で学ぶことは反対である 4. その他</p>	<p>現行の間21の後に次の設問を追加します。</p> <p>障がいの有無などによって学ぶ場や環境を分けられることなく、一人ひとりの能力や苦手さと向き合いながら共に学ぶ「インクルーシブ教育」を推進することについて、どのように思いますか。(1つだけ)</p> <p>【回答】 1. 積極的に推進したほうがよい。2. 推進したほうがよい。3. 推進しないほうがよい。4. わからない。</p>
追加	-	<p>身体障がいのある人が、空港や駅などを利用する際、事前に会社などへ連絡や予約を求められることがあります。このような状況について、どのように思いますか。一つ選んで○をつけてください。</p> <p>【回答】 1. 健常者と同様に事前連絡や予約なしに利用できるようにする必要がある 2. 会社などが決まり事として事前連絡や予約を求めているので、それに従う必要がある 3. その他</p>	<p>設問数が多くなるため追加しません。</p>
追加	-	<p>県内や市内不動産業者への調査で、家主が、障がいがあることを理由に入居を拒否する事案が起きていることが明らかになっています。こうした家主の態度について、あなたのお考えに近いものを一つ選んで○をつけてください。</p> <p>【回答】 1. 家主の行為は人権侵害である 2. 誰を入居させるかは家主の自由なので人権侵害とは言えない 3. よくわからない</p>	<p>設問数が多くなるため、また別施策において取り組んでいるため追加しません。</p>

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
追加	3	あなたは障がい者問題や障がい福祉に関する学習や研修を受けたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 【回答】 1. 小学生の時に受けた 2. 中学生の時に受けた 3. 高校の時に受けた 4. 大学等の時に受けた 5. 職場で受けた 6. 学校やPTA主催の研修を受けた 7. その他の団体等主催の研修を受けた 8. おぼえていない 9. 学習したことがない	学習や研修に関する設問を「障がい福祉への関心」で追加します。(現行の問2と問3の間に追加) あなたは障がい者問題や障がい福祉に関する学習や研修を受けたことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. 教育の場において受けた 2. 職場において受けた 3. 保育園所や幼稚園、学校や保護者会主催の講座や研修に参加した 4. 県や市主催の講座や研修に参加した 5. 自治会、自治協などが主催の講座や研修に参加した 6. おぼえていない 7. 受けたことがない
追加		あなたは障がい者問題や障がい福祉に関する講座に参加したことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 【回答】 1. 県や市主催の講座に参加した 2. 民間団体・市民団体主催の講座に参加した 3. 自治会、自治協などが主催の講座に参加した 4. 保育園所や幼稚園、学校や保護者会主催の講座で受けた 5. おぼえていない 6. 受けたことがない	
追加	-	障がいのある人の雇用対策や、障がいのある人への年金、さまざまな割引制度について国や地方公共団体、事業所等が取り組んでいます。こうした取組について、あなたのお考えに近いものを一つ選んで○をつけてください。 【回答】 1. 大切な取組であり、さらに拡充していく必要がある 2. 現状の取組を進めていけばよい 3. やや取組すぎである 4. 取組すぎであり、障がいのある人が障がいのない人よりも優遇されている 5. その他	設問数が多くなるため追加しません。

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

【障がい者用】

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
追加	-	「市民調査用」の問8を設けたほうがよい。 また、「あなたが知っている言葉」ではなく、「1. 内容(趣旨)を知っている」「2. あることは知っている」「3. 知らない」で認知度を把握したほうがよい。	設問数が多くなることから追加しません。
49	52	障害者差別解消法を「市民調査用」の問8に位置づける。	現行のとおりとします。
13に追加	-	問13-1 問13で「1. 働いて得た収入」に回答した方にお聞きします。雇用形態について、一つ選んで○をつけてください。 【回答】1. 正規職員(フルタイム) 2. 正規職員(フルタイム以外) 3. パート 4. アルバイト 5. その他	設問数が多くなることから追加しません。
13に追加	-	問13-2 問13-1で「1. 正規職員(フルタイム)」に回答した方にお聞きします。1年間、働いて得る年収はどれくらいか、一つ選んで○をつけてください。 【回答】1. 50万円未満 2. 50万円以上100万円未満 3. 100万円以上200万円未満 4. 200万円以上300万円未満 5. 300万円以上400万円未満 6. 500万円以上	設問数が多くなること及び問17において、世帯の収入の項目がありますので追加しません。
35・36	37・38	回答を2つに限定せず、「あてはまるものすべて」にしたほうがよい。頼れる先は多ければ多いほうがよい。ため、2つに限定する理由がよくわからない。問36も同様	選択肢を「あてはまるものすべて」とします。
35	-	問35を仮に現行のままにする場合 問35-1 問35で「8. 市役所の職員」を選択しなかった理由についてお書きください。また、どうなれば市に相談しやすくなるか、ご意見等をお書きください。 【回答】「相談されない理由・相談しやすくなるアイデア等」を自由記載 ※「市役所の職員」を選択しなかった理由を問うことで、市職員に何故相談されないのかを把握することができる。	問35に反映させるので追加しません。
50	53	「あなた」だけになっているが、「家族」のことを把握する必要はないか。所属で県内の支援学校保護者にアンケートをとったが、深刻な被害が明らかになった。次のように変えてはどうか。 問50 あなたやあなたの家族は、日常生活や地域で… 【回答】「A. あなた」「B. 家族」 1. よくある 2. 時々ある 3. 何度かある 4. まったくない	設問を「あなたやあなたの家族は、日常…」とし、回答は現行のままとします。

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
51	54	<p>問50-1 にはしてはどうか。その上で、問50-1 問50で1~3に回答された方にお聞きします。経験された内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください。また、その詳細を枠内にお書きください。</p> <p>現在の問51</p> <p>1) 「6」は「盲導犬の同行をことわられた」と「暴行・暴言を加えられたことがある」とは分ける。</p> <p>2) 「暴行・暴言を加えられたことがある」の「暴言」と「9. ひどい言葉でののしられた」との違い、「暴行を加えられた」と「11. わいせつな行為をされたことがある」との違いについて、回答する側がどのように理解されるか、ズレが生じる可能性があるのでは。</p> <p>3) 「私の買い物や用事なのに、店員や職員等の相手が、家族や介助者のみに話かける」は必要ないか。また、「合理的配慮の不提供」も差別的取扱いとされているが、その被害を把握する必要はないか。新たに項目を設け、合理的配慮の不提供を受けたことがあるかどうかについて説明を加えて問い、ある場合、具体例をあげ、複数回答で被害を把握する必要がある。</p> <p>4) 支援学校保護者アンケートで最も多かった被害例は、「ジロジロと、奇異な視線で見られたことがある」だったが追加は必要ないか。</p> <p>5) 「14. その他」以外に、詳細な被害の状況を把握するための自由回答記述を設けてはどうか。自由記述こそ、具体的な状況を把握することができる。</p>	<p>設問は1つずつとします。回答については、「6.」以降を修正(6と7の順番を変え、9を追加)します。その他欄については自由に記載できるよう記載枠を広くします。</p> <p>6. たたかれたり、けられたりしたことがある</p> <p>7. 盲導犬の同行をことわられたことがある。</p> <p>8. 話しかけても、無視されたことがある</p> <p>9. ジロジロと見られたことがある</p> <p>10. ひどい言葉でののしられたことがある</p> <p>11. 卑わいな言葉を言われたことがある</p> <p>12. わいせつな行為をされたことがある</p> <p>13. 自分のお金を勝手に使われたことがある</p> <p>14. 食事など身の回りのことをしてもらえなかったことがある</p> <p>15. その他()</p> <p>16. 上記のような経験はない</p>
51・52	54・55	<p>「差別などを受けたことがあるか」「誰から受けたか」という内容に関して、本人の能力でアンケートに答えられず家族のフォローでアンケート記入が成立することになる可能性が高いような方について。家族から受けている場合も考えられるが、このような場合に正確な状況をつかむことができるのか。</p> <p>当事者への牽制にもなるかと思うところもあるが…。</p> <p>アンケートでの実態把握の難しさを感じる。</p>	<p>必要な設問と考えるため現行のままとしますが、ご指摘のとおり実態把握の難しさを感じます。</p>
53に追加	57	<p>問53-2 問53で「8. 市役所の職員」に回答した方にお聞きします。相談された内容は解決されましたか。一つ選んで○をつけてください。1. 解決された 2. 現在、相談中 3. 解決されなかった</p> <p>問53-1 問53で「8. 市役所の職員」に回答しなかった方にお聞きします。その理由についてお書きください。</p>	<p>次の設問を追加します。</p> <p>相談した結果、問題は解決できましたか。</p> <p>1. 解決した 2. 相談中 3. 解決しなかった</p>

障がい者福祉計画策定のための意識調査(アンケート)に関する意見等について

【障がい児用】

問番号(旧)	問番号(新)	質問, 意見 等	回 答
追加	-	「市民調査用」の問8を設けたほうがよい。 また、「あなたが知っている言葉」ではなく、「1. 内容(趣旨)を知っている」「2. あることは知っている」「3. 知らない」で認知度を把握したほうがよい。	設問数が多くなることから追加しません。
31	34	障害者差別解消法を「市民調査用」の問8に位置づける。	現行のとおりとします。
19	22	回答を2つに限定せず、「あてはまるものすべて」にしたほうがよい。頼れる先は多ければ多いほうがよい。2つに限定する理由がよくわからない。問36も同様	選択肢を「あてはまるものすべて」とします。
19	-	問19を仮に現行のままにする場合 問19-1 問19で「8. 市役所の職員」を選択しなかった理由についてお書きください。また、どうなれば市に相談しやすくなるか、ご意見等をお書きください。 【回答】「相談されない理由・相談しやすくなるアイデア等」を自由記載 ※「市役所の職員」を選択しなかった理由を問うことで、市職員に何故相談されないのかを把握することができる。	問19に反映させるので追加しません。
32	35	「あなた」だけになっているが、「家族」のことを把握する必要はないか。所属で県内の支援学校保護者にアンケートをとったが、深刻な被害が明らかになった。次のように変えてはどうか。 問32 あなたやあなたの家族は、日常生活や地域で… 【回答】「A. あなた」「B. 家族」 1. よくある 2. 時々ある 3. 何度かある 4. まったくない	設問を「あなたやあなたの家族は、日常…」とし、回答は現行のままとします。
34に追加	38	問34-2 問34で「8. 市役所の職員」に回答した方にお聞きします。相談された内容は解決されましたか。一つ選んで○をつけてください。1. 解決された 2. 現在、相談中 3. 解決されなかった 問34-1 問34で「8. 市役所の職員」に回答しなかった方にお聞きします。その理由についてお書きください。	次の設問を追加します。 相談した結果、問題は解決できましたか。 1. 解決した 2. 相談中 3. 解決しなかった